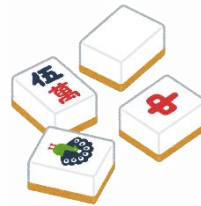


地域政策課から、5月の地域コミュニティ組織の活動状況や市の取組を紹介します。

下府中地区 5月10日 健康麻雀大会

下府中まちづくり委員会では、健康麻雀大会を開催しました。今年度の大会は、昨年度に実施したプレ大会を踏まえた本格的な実施となります。

当日は多くの方々が参加し、指先と頭をフル回転させながら競技に臨み、和やかな雰囲気の中で対局を楽しまれていました。



桜井地区 5月15日 防災連絡会

桜井地区では、防災連絡会を開催しました。自治会長や防災リーダーが集まる会議で、いっせい総合防災訓練、自主防災組織の備蓄資材などについて、話し合いを行いました。

また、この会の開催にあたっては、広域避難所運営委員会と同日に時間をずらして行うことにより、重複する委員さんたちの負担軽減も図っています。



コミュなび!!

Community Navigator!!

2026年（令和8年）

6月号

地域政策課から、5月の地域コミュニティ組織の活動状況や市の取組を紹介します。

片浦地区

5月18日 おでかけサポート

片浦地区まちづくり委員会では、令和2年1月から高齢者等の外出（買い物）支援を行う「おでかけサポート」に取り組んでいます。

活動を支えるコーディネーターやボランティア運転員も全て地区住民が担っており、コロナ禍も休むことなく、これまで述べ3,300人以上のおでかけを支援してきました。

この度、運行開始から300回目を迎え、改めてボランティア運転員への感謝の気持ちを伝えるとともに、片浦地区が持つ地域の力を再確認する機会となりました。



酒匂・小八幡地区

5月20日 ふらっとエスケイ

酒匂・小八幡地区まちづくり委員会の福祉・健康分科会では、8月を除く毎月第3水曜日に、高齢者サロン「ふらっとエスケイ」を開催しています。

この活動は、10年以上にわたり継続され、地域で支え合う重要な活動として、地域に深く根付いています。

当日は、勝田由紀先生による体操教室を行い、委員も含めて計18人が参加し、心と体をほぐしながら、心地よい運動と参加者間の交流を楽しみました。



コミュなび!!

Community Navigator!!

2026年（令和8年）

6月号

地域政策課から、5月の地域コミュニティ組織の活動状況や市の取組を紹介します。

新玉地区

5月20日 新玉地区まちづくり 委員会総会（コミュなび紹介！）

令和8年度に入り、各地区の地域コミュニティ組織では総会が開催されています。

新玉地区では5月20日に新玉小学校（浜の風）で開催し、前年度の活動・決算報告や新年度の計画・予算案などが審議されたほか、初の試みとしてプロジェクター投影により「コミュなび!!」の紹介をしました。

総会後は、各分科会に分かれ、委員の顔合わせと今後の活動計画等について活発な話し合いが行われました。



地域担当職員

地域担当職員の設置目的

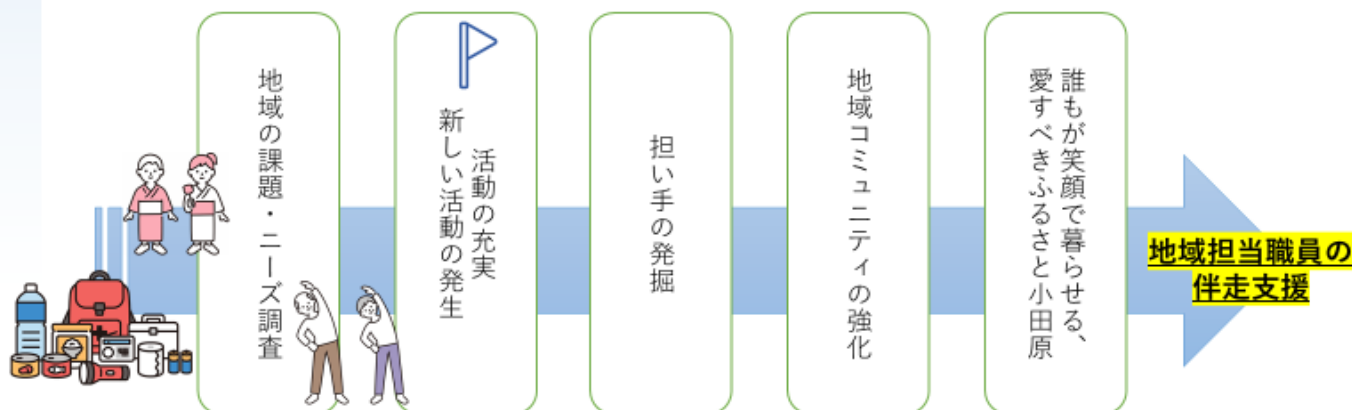
■ 地域担当職員の設置目的

- 地域活動を持続可能なものにするためには、「新しい活動の芽（人材）」に触れることが重要である。
- 週に1～2回学校の場所（事務室、職員室、空き教室等）を借りて、地域との連携を強化するとともに、学校の地域関連事務の負担軽減を図っていきたい。
- 児童・生徒の「社会力」の形成にも関わっていきたい。



地域アクションいきいき補助金

小田原版エディブル・スクールヤード



地域担当職員	地区名（学校名）
市職員	富水地区（富水小学校）
市職員	二川地区（足柄小学校）
市職員	二川地区（白山中学校）
市職員	大窪地区（大窪小学校）
市職員	酒匂・小八幡地区（酒匂小学校）

○地域活動の支援を強化していくため、地域担当職員の学校配置を進めていきます。今までの業務に加えて、学校関係団体調整事務（学校と関係団体との必要事項の調整）、課外授業の調整、要望や課題の相談、その他校内調整、総合学習等支援（総合学習関係先との必要事項の調整）（エディブル・スクールヤードを含む）、教職員からの授業等の要望について地域関係者の調整などを行いながら、地域活動の裾野拡大に向けて、関わる人を増やしていこうとしています。

あなたの力をコミュニティの力に【地域活動ガイドブック】

令和7年度に見直しを行った地域コミュニティの方向性を示す「地域コミュニティ基本指針」を、より身近に、具体的に活用していただくために、新たに「地域活動ガイドブック」を作成しました。

(基本指針はこちら→<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/municipality/international/r-change/chiikicomunity.html>)

現在、地域活動に取り組んでいる方



他の地区がどんな活動をしているのか気になる！

そんな人におすすめ！

これから地域活動を始めてみたい方



何から始めたらいいのかわからない。

26地区の地域コミュニティでどんな活動をしているかや、主な構成団体、小田原市の支援制度などが1枚でわかります！

ガイドブックはこちらのQRコード、もしくはURLから見るができます。ぜひご活用ください！



地域活動ガイドブック

URL→https://www.city.odawara.kanagawa.jp/global-image/units/717668/1-20260304162032_b69a7dd4081b36.pdf



「多様な人が関わり、地域の総合力で課題を解決する開かれた組織」を目指すための「地域コミュニティ基本指針」。この指針をより身近に、具体的に活用していただくために、本ガイドブックを作成しました。

地域が抱える様々な課題を解決するには、地域の方々の力が重要です。これまで地域活動を支えてきた方々はもちろん、これから新しく一歩を踏み出そうと考えているあなた。誰もが安心して暮らせる持続可能な地域のために、一緒に活動してみませんか？